

事務事業名	水かけ菜オーナー制度	整理番号	41102-000
所 管	農林課 農政スタッフ		

事務事業の位置付け

期間	平成 12年度 ~ 平成 年度	根拠法令・要綱等	経営対策体制整備推進事業実施要綱
基本計画における位置付け	基本政策	4-1 魅力ある農林業の振興	関連政策
	政 策	4-1-1 農業の振興	

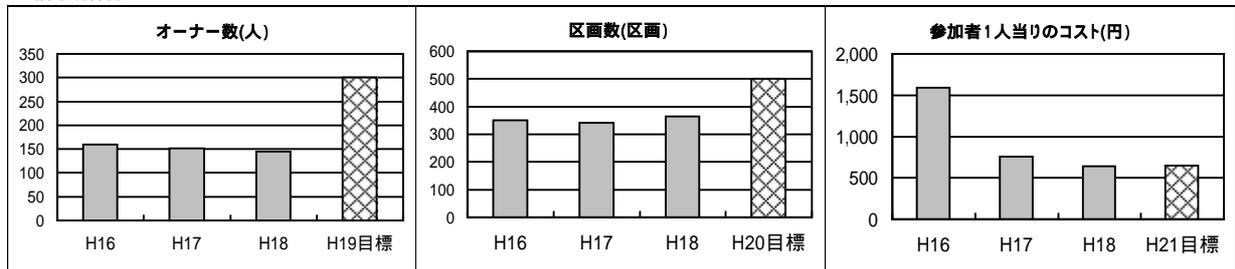
事務事業の内容

目的 (何のために)	御殿場市の特産品の水かけ菜のPRと販路拡大による農業振興
対象 (誰・何を)	市内外の住民
手段 (どのようなやり方で)	水かけ菜ほ場区画割り(1区画4㎡)して、オーナーを募集し、摘み取りから漬け込みまでを体験してもらう。
成果 (どのような状態にしたいか)	水かけ菜の特産化の推進と販路の拡大、農業体験を通じて農業の理解を深める。
事務事業の背景・住民の意向	特産物として定着している水かけ菜を自分で摘み取りを希望している人が多くある。また、水かけ菜生産者が高齢化し、後継者不足の状況で栽培面積が減少している。
見直し改善の経過	

事務事業の実績・投入コスト

年度	事務事業実績	投入コスト(千円)
平成16年度	水かけ菜農園主打ち合わせ、オーナー募集、説明会の開催	
平成17年度	"	
平成18年度	"	

評価指標



事務事業の評価

観点別・一次評価(担当部署の評価)		コメント	今後の方向性
観点別評価	必要性	農家の高齢化が進むなかで、特産物の水かけ菜の需要を伸ばす方法として有効なので、今後もPRを行い事業の中身も検討しながら拡大推進して行きたい。	継続
	有効性		
	効率性		
一次評価	B		
二次評価(行政評価委員会の評価)		コメント	今後の方向性
二次評価	B	行政は支援、生産者・生産者団体が主体的に取り組む方策を検討されたい。	継続

改革プラン

平成19年度からの対応	PR方法の検討
平成20年度以降の対応	PR方法の検討
改革により予想される成果	より多くのリピーターや参加者の増加が期待される。